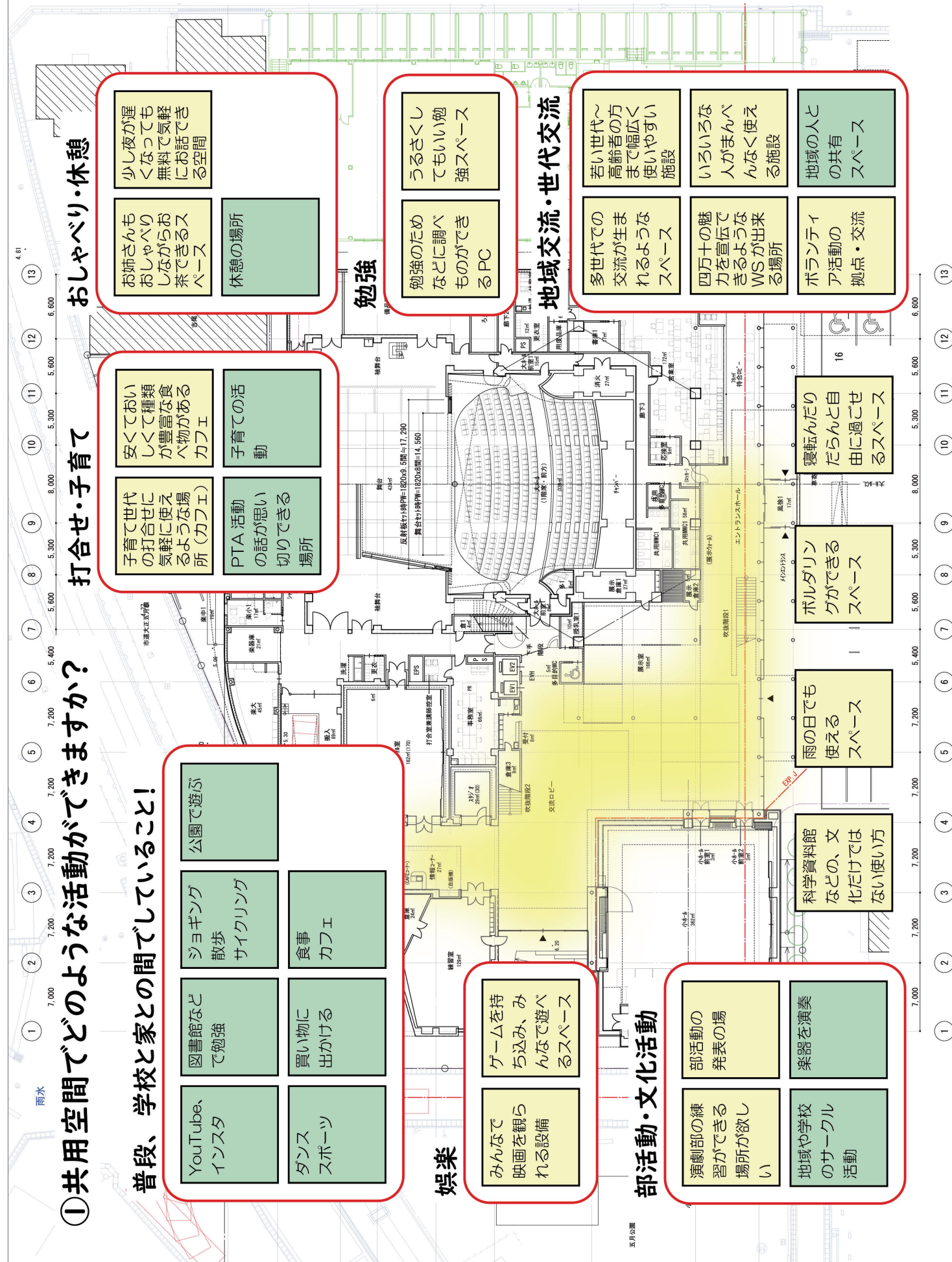
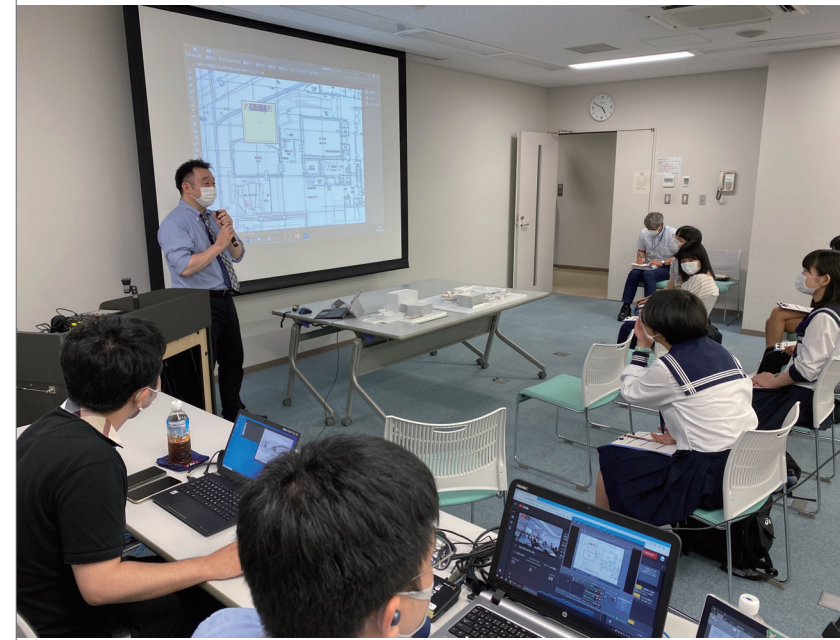


1. 共用空間でどのような活動ができますか？



Shimanto Tsukuru Tsuzuru vol.5



第2回ワークショップ
「共用部の使いかた」

令和2年7月26日、四万十市文化複合施設第2回実施設計ワークショップを開催しました。実施設計段階の2回目となる今回は、32名の方にご参加いただきました！

今回はコロナ禍の中での新しい試みとして、会場でのワークショップの様子を YouTube でライブ配信をしました！新しい試みだったため、まだまだ至らない点が多かったかと存じますが、こちらも多くの方に視聴いただきました、ありがとうございました。

ワックス、フテームは「共用部の使い方を考えよう！」エントランスロビーやホワイエなど、自由に出入りすることができるエリアに関して、どんな設備が必要か、どんな活動をしたのかなどについてご意見をいただきます。

まずは事例紹介として、共用空間とはどのようなものか、共用空間はなぜ大切なのかを説明し、劇場や公共施設における共用空間の事例やそのバリエーションを、写真を交えながら紹介しました。

続いて、アイディア出し！シンキングタイム①！「共用空間でどのような活動がしたいですか？」ひとりで・集まってしたいことなど、新施設でやりたいことを考えていただきました。

「大きな声を出して練習しても良い!」「勉強しながらおしやべりもできる!」など、みんなでガヤガヤしながら過ごしたいという意見が多く挙がりました。続いてシンキングタイム②! 「自分たちの活動の場所・居場所として何が必要?」そこに行きたい!と思うような空間とは?どんな家具や設備があれば良いかについて考えていただきました。

ロビーでは、特に気軽にワイワイ使いたいというご意見のほか、にぎやかな中でも「個人で過ごせる」スペースが欲しいという意見がありました。広場や五月公園に関しては、キッズンカーを呼べるようにするなど飲食ができるという意見が挙がりました。

最後はシンクグタイム③！
共用空間を使って、「新しい発見
をしたり、交流したりするため
にはどうしたらよい？」

自分たちの活動を活かして、世代や国籍を超えた交流をしてみたい!というご意見や、文化芸術や職業のプロを招いての講演会をすることで、互いに高めあうという意見も挙がりました。

その他のご意見も、かわら版ではふせんにまともて載せています。9月上旬の次回ワークショップも配信を予定しております。会場で、配信で、ぜひ皆さんの声をお寄せください！

なんでもアンケートでのご意見(一部抜粋)

今回、初めての参加だったけど、やっぱり四十万市にできる建物だから自分たちの手で一つの物をつくるということは面白く、楽しかった

自分なんかは…と思っていたが、自分たちの街の施設だから大事ですね

中学生・高校生の意見が活発で嬉しかったです

3Dの映像を見て、早く
行きたいなと思いました

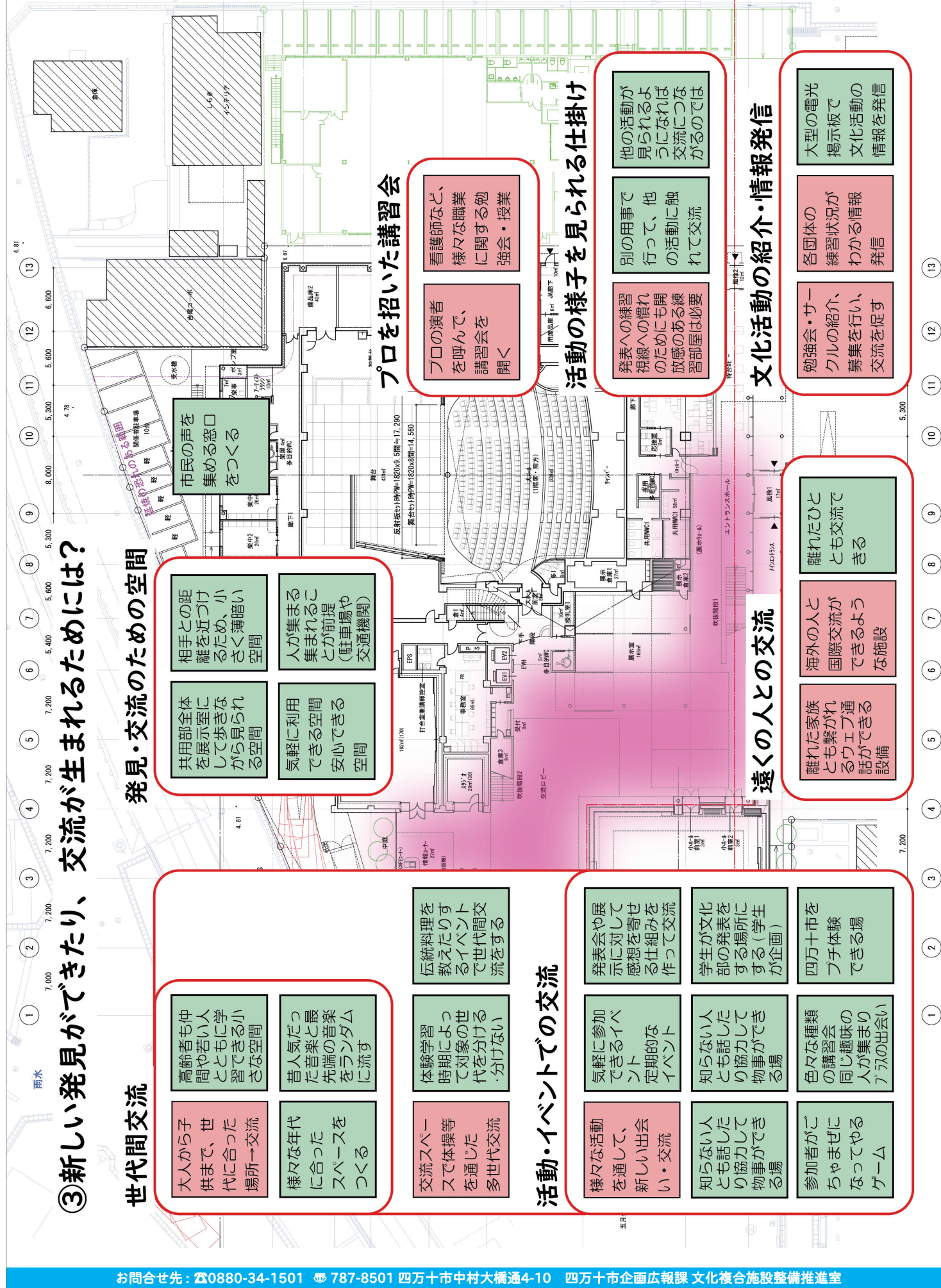
自分なんか…と思っていたが、自分たちの街の施設だから大事ですね

中学生・高校生の意見が
活発で嬉しかったです
学校の授業でも子どもた
ちの意見を聞いてみたら
どうかと思いました

四万十市の未来に希望の
光が見えたような気がし
ました
みんな行き場所・居場所
が無いのかもしれませんが
「好きな時間に無料で入
れる」「施設の中で人と
出会う」ステキな施設を
作ってください

私は将来キッチンカー・
お店を開業したいのでそ
ういう場所があると嬉し
いと思って参加しました
意見が通るかは分からな
いけど、自分の意見をち
ゃんと言えて良かった

3. 新しい発見ができたり交流が生まれるためには？



③新しい発見ができたり、交流が生まれるためには？

世世代代交流

発見・交流のための空間

プロを招いた講習会

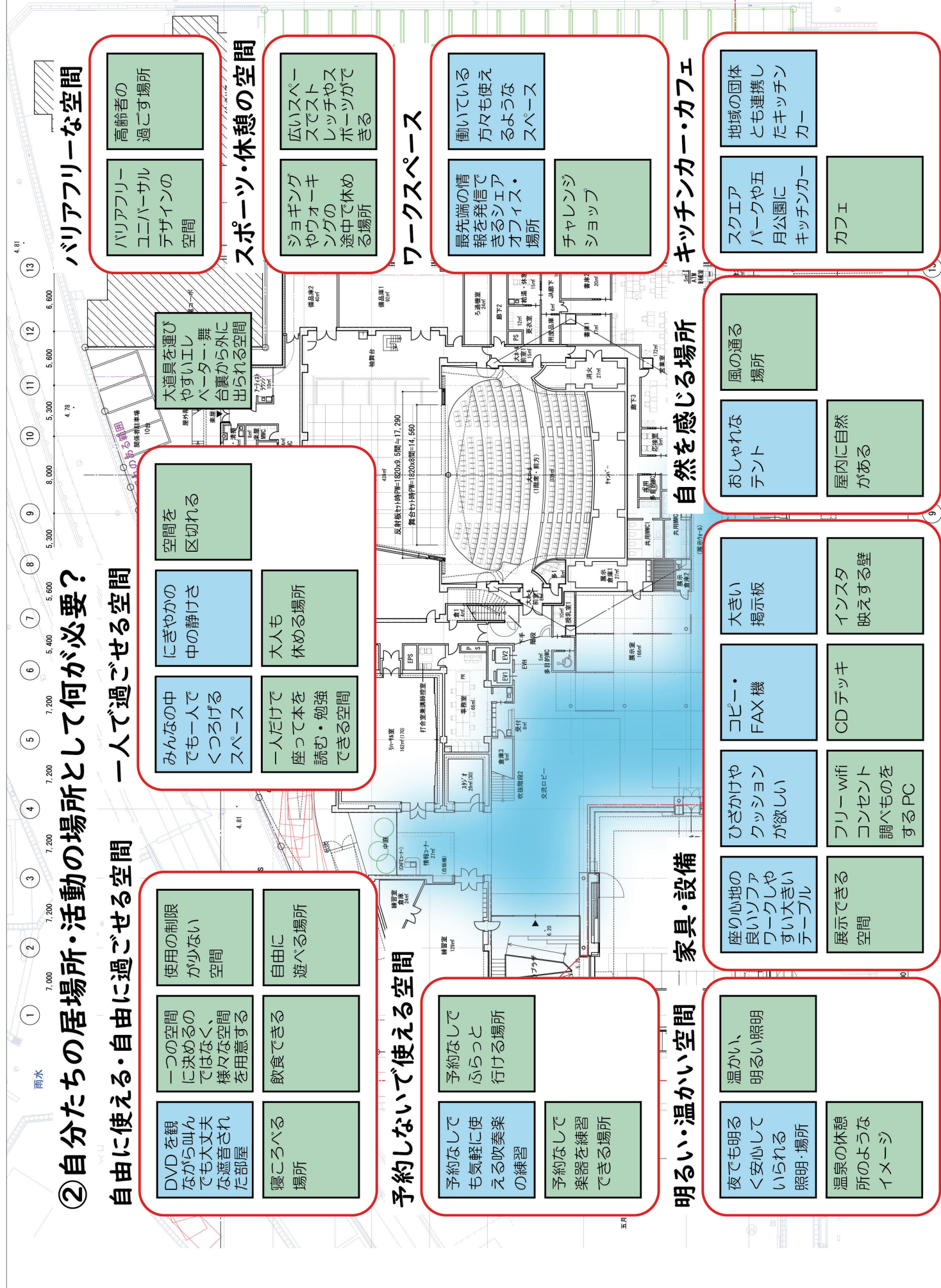
活動・イベントでの交流

遠くの人との交流

文化活動の紹介・情報発信

活動の様子を見られる仕掛け

2. 自分たちの居場所・活動の場所として何が必要？



②自分たちの居場所・活動の場所として何が必要？

自由に使える・自由に過ごせる空間

一人で過ごせる空間

バリアフリーな空間

スポーツ・休憩の空間

予約しないで使える空間

ワークスペース

明るい・温かい空間

家具・設備

自然を感じる場所

キッチンカー・カフェ